



| | | | |
|------------------|--|-----|------|
| 発表項目 (行事名) | 「スマ農×GAP研修会」の開催について | | |
| 記者レクチャー のお知らせ | (実施日時) | 発表者 | 発表場所 |
| 概要 | <p>「誰もが安全に働ける農業」を目指すため、比較的導入しやすいスマート農業技術やトヨタ式カイゼン事例を活用したGAPの取組などを紹介する研修会を次のとおり開催します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ●日時 令和5年1月24日(火)13:00～16:15 ●場所 厚沢部町保健福祉総合センター「あゆみ」大ホール ●主催 檜山振興局、厚沢部町農に生きる推進協議会 ●後援 厚沢部町 ●参集範囲 農業者、各町、各農業協同組合 等 ●内容 <p>(1)講演 『経営管理システムを活用したGAP事例(仮題)』 国際水準GAP指導員 中橋 賢一 氏 農業生産法人株式会社 巴農場 岡村 喬士 氏</p> <p>(2)事例紹介 『トヨタカイゼン方式を活用したGAP取得に向けた支援』 檜山農業改良普及センター 主査 平田 修一 新ブランド農産物生産組合あっさぶ農匠 松橋 健太郎 氏</p> <p>(3)スマート農業優良事例及び機材紹介 ホクサン株式会社、ホクレン函館支所</p> <p>(4)スマート機材展示・商談コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ●参加申込み <p>1月20日までにチラシ裏面のQRコードを読み取って頂くか、 URL https://www.harpp.jp/ZhRU85mJ からお申込みください。</p> </div> | | |
| 参考 | <p>◆スマート農業(スマ農)とは 情報通信技術(ICT)やロボット技術を活用して、省力化・精密化や高品質生産を実現する等を推進している新たな農業のこと。</p> <p>◆GAPとは 農産物(食品)の安全を確保し、より良い農業経営を実現するために、農業生産において、食品安全だけでなく、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取組のこと。GAPの取組を実施することで、生産管理の向上、効率性の向上、農業者や従業員の経営意識の向上に繋がる効果があり、我が国の農業の競争力強化にも繋がります。</p> | | |
| 報道(取材)に当たってのお願い | 多くの農業者に関心を持っていただきたく、事前の告知も含め、積極的な報道をお願いします。 | | |
| 担当 (連絡先) | 檜山振興局産業振興部農務課 (担当者:川上、安部) TEL ダイヤルイン 0139-52-6571 | | |

導入しやすい最新技術で めざせ省力化!

スマ農×GAP研修会

「誰もが安全に働ける農業」の普及を目指して、
日常の作業を省力化できるスマート技術や
トヨタ式カイゼン事例をご紹介します。

参加
無料

開催日 **令和5年1月24日(火)**

時間 **13:00~ (開場12:30)**

会場 **厚沢部町保健福祉総合センター
「あゆみ」大ホール** (檜山郡厚沢部町新町181-6)

13:05~14:05 講演

『経営管理システムを活用した
GAP事例(仮題)』

国際水準GAP指導員

中橋 賢一 氏

江別市・農業生産法人

株式会社 巴農場 岡村 喬士 氏

14:05~14:25 経営効率化事例紹介

『トヨタカイゼン方式を活用した
GAP取得に向けた支援について』

JA新はこだて南檜山地区青年部長

新ブランド農産物生産組合あつさぶ農匠

松橋 健太郎 氏

檜山農業改良普及センター

主査 平田 修一

14:30~15:25 スマート事例・機材紹介

『最新式ドローンの将来性及び水稻直播事例(仮題)』

ホクサン株式会社 齋藤 省吾 氏

『省力化に対応した最新機材紹介(仮題)』

ホクレン函館支所 泉谷 航平 氏

中村 勇稀 氏



講師紹介

中橋 賢一 氏



全国各地で国際水準GAPの普及指導や講演を行うほか、野菜ソムリエProの資格を活かし、農業専門誌「農家の友」で野菜にまつわる連載を担当。本業はIT企業勤務。江別市在住。

岡村 喬士 氏

江別市の農業生産法人でGAP及びICTを担当。令和3年3月JGAP認証取得。学生時代に情報関係を学んだ経験から、所属する農業青年グループでは、経営管理ソフトの学習活動により、メンバーの意識醸成を図った。農場では「アグリノート」を採用し、経営の効率化に努めている。

お問い合わせ

檜山振興局 産業振興部農務課 安部

☎ 0139-52-6571

✉ abe.yuu1@pref.hokkaido.lg.jp

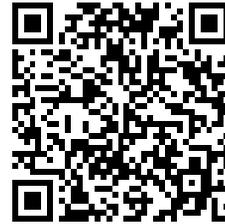
参加お申込み方法

申込期日:令和5年1月20日(金)まで



▶ インターネットから

右の二次元コードを読み取り、参加フォームからお申込みください。



※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です



▶ FAXから

下記の申込書に必要事項を記入し、お申込みください。

FAX送信先: 0139-52-4594

| 市町村名 | 職業 | 所属・会社名 | 氏名 |
|---------|----|---------|------|
| (例) 江差町 | 農業 | (株)江差農園 | 檜山大介 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

主催:檜山振興局農務課、檜山農業改良普及センター、厚沢部町農に生きる推進協議会

後援:厚沢部町

開催協力:ホクレン函館支所、ホクサン株式会社